

# 基礎コンピュータ工学

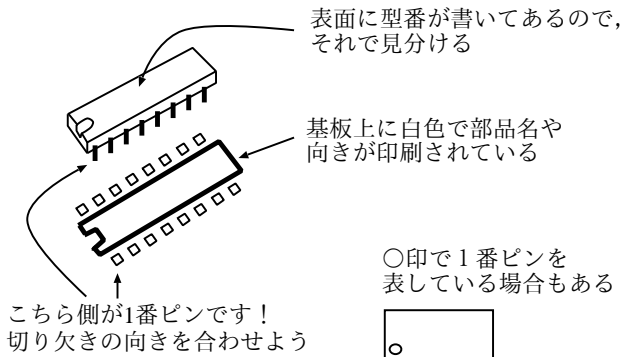
## 第3章 組み立て (パート2)

<https://github.com/tctsigemura/TecTextBook>

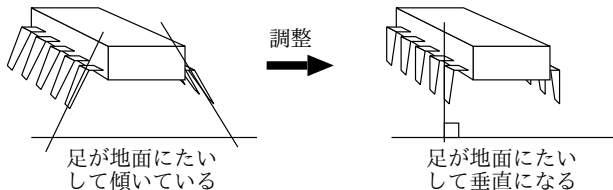
本スライドの入手：



# IC (1)

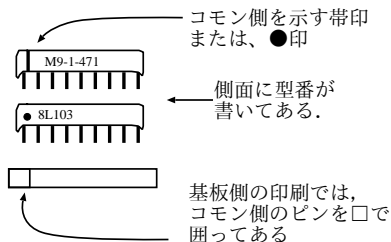


記号	型番	説明
U3	K516	水晶発振 IC
U6	LM339	電圧比較 IC

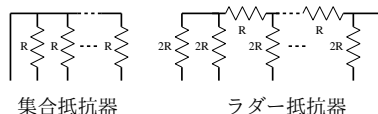


- IC には向きがあるので注意！！
- 足が基板に垂直になるように手直しする。（動画を参考に）
- 対角線上の二箇所を仮のハンダ付けする。
  - 浮き上がりは，まだ，修正できる。
  - 向きを間違っている場合は先生に頼む。
- 三つ以上の足をハンダ付けしたあとでは修正が難しい。

# 集合抵抗器とラダー抵抗器



(1)方向の見分け方

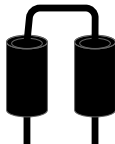


これらの部品の内部構造は上図のようになっている。それぞれ、一番左のピンがコモンと呼ばれ、部品のマークがある側である。

(2)内部の構造

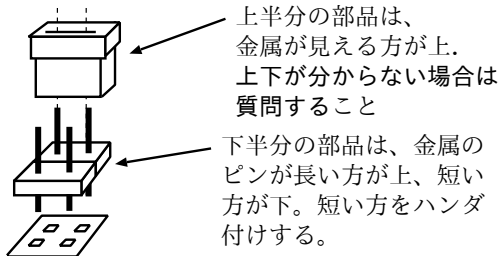
記号	型番	説明
RA1,2	M9-1-471 (L91S 471)	470 $\Omega$ (8 素子)
RA3	M9-1-391 (L91S 391)	390 $\Omega$ (8 素子)
RA4	M5-1-391 (L51S 391)	390 $\Omega$ (4 素子)
RA5	8L103	ラダー抵抗器

# フェライトビーズ



記号	型番	説明
FB1,2	なし	なし

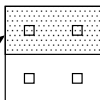
- 向きはない.
- やけどに注意！！



(1) 組み立て方

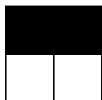
記号	型番	説明
J1	なし	なし

この位置に  
差し込む



ジャンパ

TeC

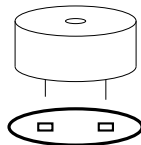


基板上的  
表示

(2) 差し込み位置

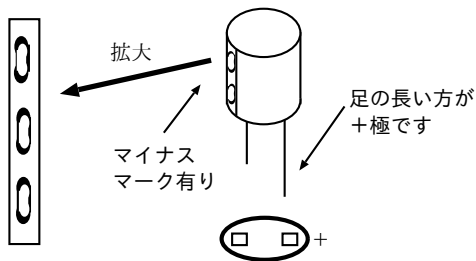
# 圧電スピーカ

円筒形の部品です。  
向きはありません。



記号	型番	説明
BZ1	なし	圧電スピーカ

# 電解コンデンサ



記号	型番	説明
C0,C5,C7,C9,C16	25V47 $\mu$ F	47 $\mu$ F
C11	10V220 $\mu$ F	220 $\mu$ F

- 向きがあるので注意！！
- 部品の浮き上がりに注意！！（やがて足が折れる）